

小倉城ライトアップ事業「城下を巡る、感動が巡るあかり」



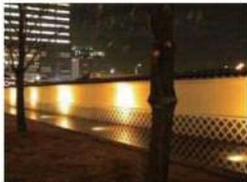
主天守閣のライトアップ
新築建築の時からライトアップされた小倉城の姿は秋風とは別の表情をつくり出し、小倉のまちの象徴となる



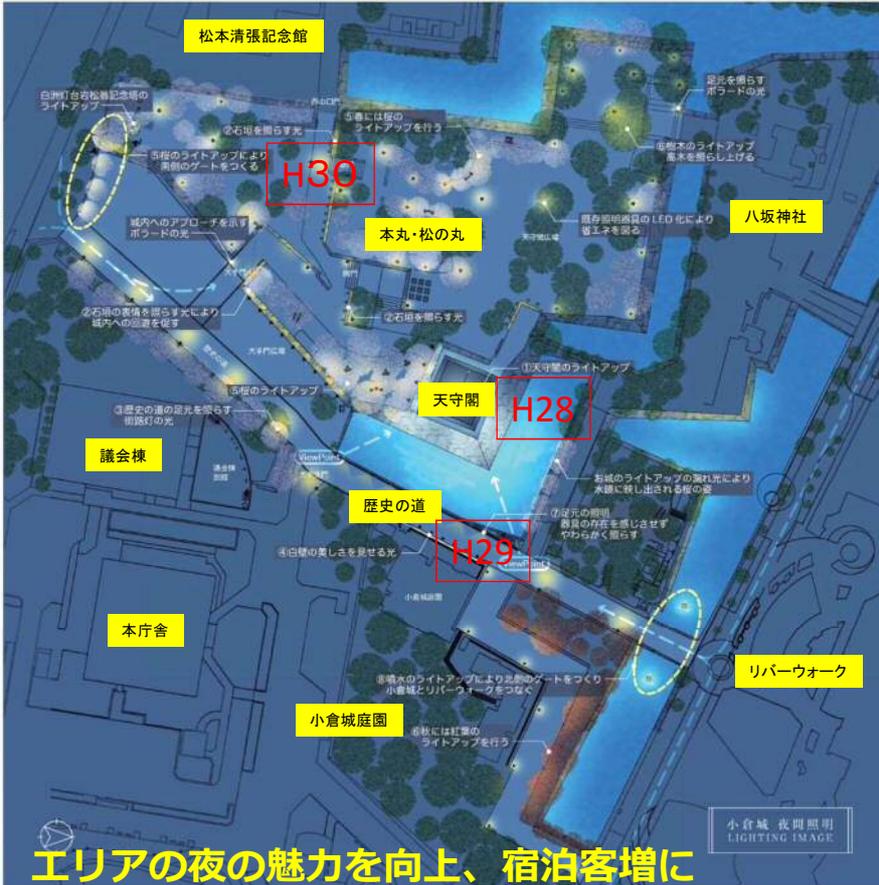
石垣のライトアップ
城を囲む野面積み（のづら積み）の石垣をやわらかく照らし小倉城の歴史と風格を今に伝える



空街道灯
足元の明るさを確保しながら、番員の機嫌を統一することにより前向きな一体感を演出する



白壁のライトアップ
白壁の美しさを引き立てるライトアップは、通りの明るさを確保し城下の風情を感じさせる



エリアの夜の魅力を向上、宿泊客増に



桜のライトアップ
春としたお城の姿と対照的に、夜空に美しく浮かび上がる桜の表情を演出する



巨樹木のライトアップ
春の生命力溢れる新緑や秋の赤々と揃える紅葉を照らし季節を感じながら両辺環境との調和を図る



立足元の明るさを確保
手前と照明を設置することで番員の存在感を消し歩行者へのグレアを配慮しながら回遊の導線を示す



景噴水のライトアップ
水中照明による噴水のライトアップはアクセントとなり景観演出と小倉城を結ぶ結節点となる

小倉城ライトアップ事業「歴史の道ライティング」

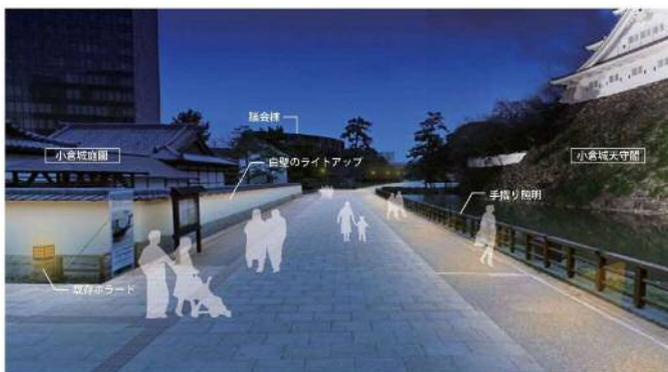
小倉城天守閣を間近に見ることができる「歴史の道」をライトアップすることで、歩行者の安全性の確保と昼間とは異なる表情を演出し、小倉城のブランド価値を高める



虎ノ門から歴史の道へ入ると、白壁のライトアップが小倉城天守閣方面へと来訪者の回遊を促します。また、ハゼの木のライトアップにより通りに緑の表情を取り込みます。秋には紅葉のライトアップにより色鮮やかに季節感を演出します。



小倉城庭園の白壁から連続して見えてくる「なまこ座」をライトアップすることで、建築の豊かな表情を演出します。天守閣のライトアップや白壁のライトアップと一体となり、風情を感じさせる夜間景観を演出します。



白壁をライトアップすることで城下の景観を演出します。またお庭の手摺りに足元を照らす照明を設置することで、天守閣のライトアップを見る人に眩しさを感じさせることなく、通りの安全性を確保します。



小倉城天守閣から続く野面積みの石垣をライトアップすることで歴史情緒を感じさせる夜間景観を演出します。

小倉城天守閣の展示リニューアル（案）

リニューアルコンセプト

小倉城は… 小倉400年の動乱絵巻!!

小倉の「コト・ヒト・モノ」を扱う、エンターテインメント・城ミュージアム

展示リニューアルの方針

1. 「観光」と「学習」の両立を図る、楽しめる“観光型ミュージアム”として整備します
2. 小倉の歴史と文化に触れられる“体験型ミュージアム”とします
3. 多様な来館者に優しい“おもてなし型ミュージアム”とします

リニューアルのポイント

- ① 歴史・文化の再発見
- ② 最新技術を駆使
- ③ インバウンドに対応
- ④ 「また来たい」城
- ⑤ あらゆる人に優しい施設

展示計画

1F “小倉城ものがたり” “時代なりきり体験”

歴史・文化が育んだ小倉の魅力を体感・発信することで発見・周遊・つながりを生み出す展示

- 1 楽しみながら学ぶ体験コーナーも充実させる機能
- 2 SNS発信を意図した話題性!
- 3 江戸城下町を再現した没入感
- 4 既存資料の魅力アップ!

VRシアター映像

「小倉城ものがたり」(仮題)

関ヶ原の合戦における論功から、細川忠興による小倉への入府...そして、小倉城の築城と城下町の整備から、小笠原氏による統治の時代、天保年間の天守閣の炎上、幕末の第二次長州征伐における炎上と昭和の再建まで、小倉城を主役としたものがたりを展開。

- 上映時間 約12分(インターバル5分で連続上映)
- スクリーンサイズ幅6m×高さ2.5m(12:5シネマスコープ)



なりきり体験



2F “小倉城英傑伝”・“小倉ゆかりの文化”

歴代城主と小倉城の歴史、次世代についでゆく小倉文化



小倉城と小倉城下町

創建時の小倉城、縮尺1/25で再現



細川忠興が創建した唐造の天守を迫力のスケールで再現。

武家社会と小笠原家
武家文化と小笠原流礼法



細川三斎と茶の湯の文化
よみがえる細川三斎の幻の茶室



細川忠興が小倉城内に建てた茶室を再現。茶道具や書画等の実物資料を併せて紹介。

3F “小次郎・武蔵伝”

小倉を舞台に活躍した2人の剣豪の生涯を資料を通じて読み解く展示



謎の佐々木小次郎

剣豪佐々木小次郎の謎に迫る



宮本武蔵の書画・描かれた小次郎と武蔵

著書「五輪書」から水墨画など多彩な才能を持つ武蔵の実像を紹介



4F “特別企画展コーナー”

可変性のある展示什器で様々な企画展に対応



企画展示をはじめ、市民参画できるギャラリースペースとして活用します。
開館記念特別展(案)
「日本の城〜三浦正幸の仕事」
「日本の城〜現存した天守」展
「日本100名城」展
「小倉城と日本の城」展
津山城、高松城など小倉城天守閣の影響を受けた城の紹介

5F “展望スペース”・“エレベーターの設置”

城下町を眺めながらユニークベニューが開催できる展望スペース



小倉城城内の樹木等再整備（基本方針図）

桜の城として名高い小倉城のブランド価値を高め、四季の変化を感じる植樹を行う



城内モニュメント（武蔵・小次郎）

小倉城ゆかりの「武蔵・小次郎」の像を整備 国内外の観光客のフォトスポットに



モニュメントのデザインを一般公募
(平成30年1月31日まで)

デザイン画募集

大賞賞金30万円

応募締切 平成30年1月31日迄

❁ 小倉城下で出会った

宮本武蔵

佐々木小次郎

小倉城ゆかりの像が本木武蔵と宮本武蔵の2人のキャラクターをモチーフにしたデザイン画を募集します。
応募期間は平成30年1月31日午後5時迄です。応募方法はホームページをご覧ください。
募集要項はホームページに掲載されています。応募資格は、年齢性別不問です。応募は個人での応募となります。応募料はかかりません。応募は郵送での応募となります。応募のしるしは必ず記載してください。

<https://www.kojiro-musashi.jp>

主催 北九州 正統派観光局 マンション・目黒組

おもてなしステーション「(仮称)しろテラス」

日本の「和」と北九州・小倉の「伝統」をテーマとした交流・体感空間

〈しろテラスの主な4つの機能〉

- 1 お茶をしながらゆっくりできるラウンジ
- 2 清潔で快適なトイレ
- 3 小倉ならではの土産コーナー
- 4 観光案内デスク

【施設概要】

- ◆施設構造 S造平屋建
- ◆延床面積 約282㎡

【整備スケジュール】

- ◆平成30年1月 ~ 建築工事
- ◆平成30年度 業者の選定
- ◆平成31年度 供用開始

【運営方法】

小倉城・小倉城庭園との一体的な管理運営を予定

【財源】

H28 地方創生拠点整備交付金



小倉城周辺エリアのサインについて

国内外の来訪者が安心して迷うことなく、まち歩きや観光を楽しんでいただくために

